



独立行政法人
大学改革支援・学位授与機構

National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education

機構ニュース

Vol.174 2017 November

今月の記事

Top News

○ 台湾の質保証機関HEEACTとのスタッフ交流プログラム（受入）を実施 ……………1

学位授与事業

短期大学・高等専門学校卒業者等を対象とする単位積み上げ型の学位授与関係

○平成29年度10月期申請における試験日程について ……………2

○257人に学士の学位を授与 —平成29年度4月期申請分— ……………3

主要行事日程

○Schedule（11月～1月） ……………5

TOP NEWS

○台湾の質保証機関 HEEACT とのスタッフ交流プログラム（受入）を実施

当機構と台湾高等教育評鑑中心基金会（HEEACT: Higher Education Evaluation and Accreditation Council of Taiwan）の覚書に基づく協力として、本年3月の初回に続き、第2回スタッフ交流プログラムを、平成29年10月2日（月）から6日（金）の5日間、当機構にて実施しました。HEEACT 側より、黄栄村董事長をはじめとする6名が当機構を訪問し、当プログラムに参加しました。

当プログラムは、両機関が有する質保証に関する情報・知見の交換や、協力関係の深化を目的として実施しており、プログラム期間中は、各機関が行う業務を相互に説明し合うとともに、HEEACT 側の要望を受け、大学機関別認証評価における訪問調査のオブザーブ参加の機会を設けました。

また、当プログラムの4日目には、当機構と HEEACT との共同セミナーを「質保証の理念と実践」をテーマに開催しました。HEEACT 側からは、評価者に対する研修、大学評価における教育部高等教育データベースの活用、マレーシアの質保証機関と行っている高等教育資格の相互認証の取組、プログラム評価の任意受審化に伴う台湾の高等教育制度の展望など多岐にわたる発表がありました。当機構からも、平成31年度より始まる機関別認証評価の3巡目に向けた展開等、今年3月に刊行した「教育の内部質保証に関するガイドライン」も紹介しながら、発表を行いました。

プログラム最終日となる5日目のフィードバックセッションでは、当プログラムを通じて得られた、当機構と HEEACT が行う質保証の類似点・相違点について確認し合うとともに、今後の連携方策についての協議が行われました。日本では大学機関別認証評価が3巡目を迎え、台湾においても、大学法において義務化されていたプログラム評価が今年から任意化されるなど両機関にとって大きな動きを迎える中で、双方の機関が担う質保証機関としての新たな方向性についても相互理解を深めることができ、大変意義のある交流となりました。



HEEACT 職員との記念撮影

学位授与事業

短期大学・高等専門学校卒業者等を対象とする単位積み上げ型の学位授与関係

当機構では、短期大学や高等専門学校を卒業、あるいは専門学校を修了するなど、すでに高等教育機関において一定の学習を修めた者に対して、新しい学士への途を開いています。

当機構の「学士の学位」を取得するためには、上記学校を卒業または修了するなど一定の学習を修めた後、大学において科目等履修生制度を利用するなど必要な単位を修得し、「修得単位の審査」及び「学修成果・試験の審査」を受ける必要があります。この二つの審査に合格すると、大学卒業者と同等以上の学力を有すると認められ、「学士の学位」が授与されます。

(※短期大学・高等専門学校卒業者等を対象とする単位積み上げ型の学位授与(学士)について詳しく知りたい方は、[こちら](#)をご覧ください。)

学位授与申請は、毎年度2回(4月期と10月期)受け付けており、平成29年度10月期においては、649人の申請を受け付けました。平成29年度10月期は12月10日(日)に面接試験を東京で実施し、12月17日(日)に小論文試験を全国2か所(東京・大阪)で実施します。

○平成29年度10月期申請における試験日程について

1 試験日・試験場

試験の区分	試験場	試験日時
小論文試験 (学修成果として レポートを提出した者)	東京地区 独立行政法人 大学改革支援・学位授与機構 小平本館 東京都小平市学園西町1-29-1	平成29年12月17日(日) 午前の部： 10時30分～12時00分 午後の部： 14時30分～16時00分
	大阪地区 大阪私学会館 大阪府大阪市都島区網島町6-20	
面接試験 (専攻の区分「音楽」 または「美術」でレポート以外の学修成果を提出した者)	東京地区 独立行政法人 大学改革支援・学位授与機構 小平本館 東京都小平市学園西町1-29-1	平成29年12月10日(日) 面接試験時間は受験票でご確認ください。

2 受験票などの送付

受験票は、受験者心得とともに試験日の10日前までに送付しています。平成29年10月期においては、11月17日(金)に発送しました。

[お問合せ先]

独立行政法人大学改革支援・学位授与機構管理部学位審査課

〒187-8587 東京都小平市学園西町1-29-1

電話：042-307-1550(問合せ専用)

受付時間：9:00～12:00 13:00～17:00(土・日曜、祝日、年末年始を除く。)

○257人に学士の学位を授与 —平成29年度4月期申請分—

平成29年度4月期における学士の学位授与申請を受け付けた結果、20専攻分野、34の専攻の区分にわたる302人から申請があり、6月4日(日)に小論文試験(東京及び大阪地区)と面接試験(東京地区)を実施しました。

学士の学位授与については、関係各専門委員会での修得単位の審査及び学修成果・試験の審査の結果(※)に基づき、8月18日(金)開催の学位審査会において最終審査が行われ、合格と判定された257人に対し学士の学位を授与しました。

※ 特例適用専攻科修了見込での申請を行った者については、修得単位の審査及び学修総まとめ科目の履修に関する審査の結果

<平成29年度4月期の学士の学位申請者数及び学位取得者数>

(基礎資格別)

基礎資格	申請者数(人)	取得者数(人)
短期大学卒業者	72	64
高等専門学校卒業者	20(12)	17(12)
専門学校修了者	175	155
大学中退者	24	13
大学卒業者	11	8
合計	302(12)	257(12)

※ ()内は特例適用専攻科修了見込での申請を行った者の数で内数。

(専攻の区分別)

専攻分野の名称	専攻の区分	申請者数 (人)	取得者数 (人)	専攻分野の名称	専攻の区分	申請者数 (人)	取得者数 (人)
文学	英語・英米文学	2	2	保健衛生学	検査技術科学	3	2
	独語・独文学	1	0		臨床工学	14	13
	哲学	1	1		放射線技術科学	17	14
教育学	教育学	11	10		理学療法学	8	7
社会学	社会福祉学	1	1		作業療法学	5	5
教養	比較文化	2	2		言語聴覚障害学	2	0
学芸	科学技術研究	1	1	鍼灸学	鍼灸学	1	1
法学	法学	2	2	柔道整復学	柔道整復学	1	1
経済学	経済学	1	1	栄養学	栄養学	6	4
商学	商学	1	1	工学	機械工学	7	4
経営学	経営学	2	2		電気電子工学	2	0
理学	数学・情報系	3	0		情報工学	2	1
	物理学・地学系	1	1		土木工学	1	1
	生物学系	1	0	社会システム工学	3	1	
	総合理学	2	0	商船学	商船学	12(12)	12(12)
薬科学	薬科学	2	1	農学	農学	1	0
看護学	看護学	181	164	芸術学	美術	2	2
総計						302	257

※()内は特例適用専攻科修了見込での申請を行った者の数で内数。

主要行事日程

○ Schedule

11月

日	行事名	担当課
6日	平成 29 年度人材育成セミナー「内部質保証ワークショップ（第 1 回）」	評価企画課
8日	学位審査会（平成 29 年度第 3 回）	学位審査課
13日~17日	オーストラリア高等教育質・基準機構とのスタッフ交流（受入）	国際課
27日	大学ポートレートステークホルダー・ボード	評価企画課
30日	第 48 回国立大学教育研究評価委員会	評価企画課

12月

日	行事名	担当課
10日	独立行政法人大学改革支援・学位授与機構 平成 29 年度 10 月期学位授与試験（面接）（東京地区）	学位審査課
17日	独立行政法人大学改革支援・学位授与機構 平成 29 年度 10 月期学位授与試験（小論文） （東京地区、大阪地区）	学位審査課

1月（2018年）

日	行事名	担当課
10日	大学機関別認証評価委員会（第3回）	評価支援課
12日	高等専門学校機関別認証評価委員会（第2回）	評価支援課
24日	法科大学院認証評価委員会（第2回）	評価支援課
29日	平成 29 年度人材育成セミナー「内部質保証ワークショップ（第 2 回）」	評価企画課
31日	大学ポートレート運営会議（第8回）	評価企画課



独立行政法人

大学改革支援・学位授与機構